

令和6年10月8日

保護者の皆様

新潟市立小針中学校  
校長 軽部 直幸

## 令和6年度 前期の教育活動に関するアンケート等について（報告）

教育目標達成のため、今年度は「喜びがつながる学校」を学校理念とし、「自治力と自己決定力を高める」を取組のキーワードとして教育活動に取り組んでまいりました。そして、今夏に保護者の皆様から前期の教育活動に関するアンケートに回答していただきました。前期の取組を振り返り、アンケートの回答結果を参考にしながら後期の教育活動に生かしていきたいと思っております。

### <生徒>

「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」で評価し、肯定的な回答の割合が特に高かった項目

友達や周りの人に対して思いやりの心をもって接している。	95.8%
学校は楽しい。	87.3%
授業や総合的な学習の時間でタブレット端末を活用し、自分の考えを表現したり、意見を工夫して発表したりしている。	89.8%
学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしている。	94.9%

その他の回答項目の結果はHPの学校評価の詳細をご覧ください。

### <保護者> ※244人より回答 7月に調査

「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「判断できない」で評価し、肯定的な回答の割合が特に高かった項目

各種のたよりや配信メール、ホームページ等により、学校からの情報やお知らせが適切に配信されている。	93.5%
お子さんは楽しそうに学校へ登校している。	82.8%
担任および学年部の職員は、親身に生徒に対応し、適切な指導を行っている。	77.7%
学校行事や学校生活全般において、生徒の自主性や自発的な行動が育まれている。	82.4%

その他の回答項目の結果はHPの学校評価の詳細をご覧ください。

前期の教育活動に対する職員の評価も7月の末に行いましたが、回答項目の結果はHPの学校評価の詳細をご覧ください。

上記の結果から後期の教育活動でも、「喜びがつながる」と「自治力の向上」を取組のキーワードとして、各教科の授業や学級活動、生徒会活動等で学習意欲の向上や集団と協調する力の育成に継続して努めてまいります。また今月は、秋創祭と学年別の後期の授業参観、12月には保護者面談を予定しています。

<問い合わせ>

新潟市立小針中学校  
教務主任 吉野 雅典  
☎ 025-267-1851